

大学コンソーシアム熊本 中期計画の進捗状況（令和6年度分 評価）

達成目標	課題を解決する取組概要	2024年度の活動指標	実績	部会評価	評価理由	企画運営委
1. 高等教育機関の教育・研究の充実						A
県内進学率50%以上 県内就職率55% 単位互換及び共同開設授業開設科目数150科目	（取組①）進学ガイダンスセミナー 加盟教育機関によ進学説明会及び相談会等を開催する。セミナーの内容に関しては、参加した高校生、高校関係者等の意見も参考にしつつ、興味をもって参加してもらえる内容とする。また、加盟高等教育機関のオープンキャンパス日程等の情報を共有し、一元的に発信する。	（取組①の活動指標） 参加者数 400人	熊本学園大学で実施（6/9） 模擬授業 22講座開設 進学相談コーナー 13機関 参加者 425名	A	活動指標を上回る参加者があったため	
	（取組②）学生交流推進事業 加盟高等教育機関の学生で構成する学生企画委員会を設置し、学生自身による企画を立案・運営を通じ、他機関の学生との交流を図るとともに、外国人留学生との交流を図る。	（取組②の活動指標） 実施件数3件	4件計画3件実施 ①学生企画委員と学生交流推進委員（教職員）とのボウリング大会 学生15名 推進委員5名 ②体育大会 学生30名 ③バスツアー（3/4に人吉方面で準備中） ④文化的（学び）イベント（企画のみ） その他 ・バスツアー実施のための企画コンペ ・阿蘇草原保全活動に関する関係団体との意見交換 ・学生企画委員（代表）による阿蘇野焼き見学、意見交換会への参加	A	活動指標を上回る件数の事業を実施したため	
	（取組③）FD・SD 第1期に引き続き、加盟機関の教職員の資質向上を目的として、FD・SDを実施する。階級別研修（新規採用職員、中堅職員、管理職等）のほか、業務種別ごとに担当者の情報交換の場としての交流会も開催する。 また、多機関の構成員が参加できるようなFDについても適宜開催する。	（取組③の活動指標） 実施件数5件	5件実施 ・新採職員研修 8/27～28 9機関 21名（熊本学園大学） ・中堅職員研修 9/4 9機関 15名（尚綱大学・同短期大学部） ・中堅職員フォローアップ研修 9/5 6機関 11名（尚綱大学・同短期大学部） ・交流会（広報） 7/3 12機関 23名（熊本保健科学大学） ・交流会（安全衛生・危機管理） 10/16 8機関 14名（熊本県立大学）	A	活動指標と同数の研修、交流会を開催したため	
	（取組④）障がい学生支援連携事業 障がいのある学生への合理的配慮を含む支援の在り方について、実務担当者が定期的に情報交換、情報共有ができるよう協議会や勉強会を開催して連携を強める。	（取組④の活動指標） 実施件数3件	3件実施 ①意見交換会 7/29 10機関 16名 ②意見交換会 3/13 10機関 13名 ③講演会 12/17 10機関 17名	A	活動指標と同数の意見交換会、講演会を開催したため	

2. 高等教育機関と自治体、産業団体と連携						A
県内就職率 55% 産学官連携企画本数〇〇 加盟機関における共同・ 受託研究受入件数（共同 研究600件、受託研究450 件）	（取組①）インターンシップ連携事業 第1期に引き続き、熊本県内の高等教育機関の学生が、熊本県 内の企業・自治体当の事業所で就業体験を実施することによ り、地域経済や企業活動への理解を深め就職意識の醸成目的と する。また、5日以上の汎用的能力インターンシップや2週間 以上の専門型インターンシップについても学生の参加を目指す。	（取組①の活動指標） 夏季インターンシップ・プ ログラム参加者数 200人	夏季 8/10～9/16 受入受諾事業所数 65社（579人） 受入企業等数 39社 派遣実習生数 205名 春季 2/10～3/8(予定) オンライン／対面／併用 受入受諾事業所数 38社（259人） 申込学生数 42人	A	活動指標とほぼ同数の参加 者数があったため	
	（取組②）産学官連携を推進するための組織の設置 大学コンソーシアム熊本における産学官連携を推進するため、 加盟教育機関、自治体（熊本県・熊本市）及び賛助会員・協賛 会員を含む産業界が参画する実働組織を2024年度中に整備し、 計画期間における活動方針、活動指標等を決定する。	（取組②の活動指標） 1	産学官連携組織検討WGを企画・運営委員会の下に設置し検討	A	地域創造部会の下に委員会 を設置して活動する事が決 まったため	
	（取組③）共同研究・受託研究に関する協議会の開催 加盟教育機関と熊本県・熊本市などの自治体とで、熊本県の教 育政策とコンソーシアムの事業との整合性や共同の取組みにつ いて協議する。地域に必要な人材像や地域の課題について認識 を共有する。	（取組③の活動指標） 未定	2025年度から活動開始	—		
	（取組④）産学官交流事業 自治体、産業界とも連携し、加盟教育機関のシーズを活用した 企業とのマッチングや産業界と高等教育機関との交流（教職 員・学生）を推進する。	（取組④の活動指標） 未定	2025年度から活動開始 （参考） ①「地域課題解決のためのアイデアコンテスト」に自治体（熊本県、 熊本市）、産業界（経済同友会）に審査員を依頼 ②熊本国税局主催、熊本県・球磨焼酎酒造組合協力の「ALT・留学生 向け人吉球磨の焼酎蔵めぐり」を後援 ③その他、自治体、経済界からのイベント周知依頼に協力 ④熊本県教育委員会主催「県立高校『学びの祭典』」に出展	—		
3. 地域社会の教育・文化の向上・発展						
単位互換及び共同開設授 業開設科目数150科目 （再掲） 社会人科目等履修者数 140人 公開講座等参加者数400 人 県内留学生数1,000人	（取組①）地域課題解決のための企画事業 大学コンソーシアム熊本が、地域のシンクタンクとしての取組 として、学生による地域課題解決のためのアイデアを募集す る。熊本地域の課題解決に取り組むことで、学生の課題把握 力、政策立案能力の修得・向上を図る。	（取組①の活動指標） 参加機関数 6機関	エントリー 9機関 39組（個人参加を含む） 最終提出 8機関 29組（個人参加を含む） 11/16（土）に発表会（審査会）を開催	A	活動指標を上回る機関から の応募があったため	
	（取組②）熊本の魅力度UP事業 第1期に行った、「環境整備活動」、「熊本を深く知るための 企画事業（講演会）」を発展的に統合し、熊本の魅力度（歴 史・文化・環境）をUP（向上）させる事業として引き続き実施 する。熊本の地域を愛し、熊本に愛着が持てるように、地域や 加盟機関・諸団体とも連携を取りながら、複合的な事業の実施 も可能とする。	（取組②の活動指標） 実施事業数 3事業	3件実施 ①「重要文化的景観”通潤用水と白糸台地の棚田景観” の保存と活用について」10/23 22名参加 ②「伝統的酒造りを学ぶ」11/27 20名参加 ③熊本城二の丸広場清掃 12/7 65名参加（うち事務局6）	A	活動指標と同数の事業を実 施したため	
	（取組③）男女共同参画推進連携事業 第1期に引き続き、男女共同参画、ダイバーシティの推進、 ワークライフバランスの啓発等に資する事業を企画・実施す る。	（取組③の活動指標） 実施回数 2回	3件実施（予定を含む） ①勉強会（介護）「仕事も介護どちらもあきらめない」9/10 18名参 加 ②男女共同参画に関する啓発グッズ（卓上カレンダー）作成 ③教授職（教員）又は管理的業務（職員）に従事する女性割合に関す る調査	A	活動指標と同数の事業を実 施したため	

(取組④) 公開講座(キャンパスバレー)の開催 第1期に引き続き、熊本県生涯学習推進センターが主催し当コンソが共催の、一般市民向けに開講している「くまもと県民カレッジ『キャンパスバレー』」について、各高等教育機関の特色を出したテーマの講座を開設する。	(取組④の活動指標) 講座開講数 13講座	12講座(12大学)開設11講座実施(1講座は台風のため中止)	A	開設講座数は活動指標に達していないが、309名もの参加があり、また、受講者のアンケートからも満足度が高いことから、総合的にA評価とした。	A
(取組⑤) 留学生誘致のための取組み 熊本県外の日本語学校等で勉強している外国人留学生に対し、熊本の大学で学ぶことの良さを知ってもらう。情報収集を目的として、熊本県外の日本語学校の訪問や、外国人留学生向けの進学説明会に参加する。また、ホームページやリーフレットを活用した、多言語による情報発信を行う。	(取組⑤の活動指標) 事業数 3件	4件実施 ①留学生向け進学説明会(福岡開催) 出展 9/11 38名と面談 ②オンラインによる進学相談会(コンソ主催) 10/22 8名 (日本語学校4校から留学生6名、教員2名) ③日本語学校訪問 3/5 福岡地域 ④留学生向けパンフレット(冊子、電子)作成	A	活動指標を上回る事業を行ったため	
(取組⑥) グローバル人材育成(外国人留学生、日本人学生)のための取組み グローバル人材育成のため、外国人留学生には、各種相談受付、ワークショップの開催、熊本の歴史・文化を知るための事業及び日本人学生との交流事業を、また、日本人学生には留学生との交流を始めとした、海外のくに・地域を知り、海外留学に繋がるような事業を行う。	(取組⑥の活動指標) 外国人留学生参加者数 80人	・留学生ウェルカムパーティー 5/19 (留学生51名、日本人学生・46名) ・おてもやん総おどり: 8/3 (留学生15名、日本人学生・教職員31名) ・スタディツアーin小国: 9/17 (留学生18名、日本人学生6名) ・留学生防災講座: 10/6 (留学生22名) ・通潤橋スタディツアー: 11/24 (留学生22名、日本人学生14名) ・「留学生のための就活準備講座」: 12/14 (留学生9名) ・留学生アンケート実施 [共催事業] ・コラボカフェ 第1回 4/20 ナイジェリア 10名参加 第2回 6/22 スリランカ 16名参加 第3回 7/20 フランス 20名参加 第4回 10/26 パキスタン 20名参加 第5回 2/ 8 ブラジル 13名参加	S	活動指標を大幅に上回る参加者数(137名)があったため	